

つながる ささえる ひろがる

作業所さくらは、家族会、ボランティア会など多くの団体や地域の方々とながら、ささえられながら、①生産活動（地元の企業から依頼された仕事等）、②創作的活動（クラフトや農園活動等）、③社会適応訓練（調理実習、避難訓練等）、④機能訓練（資源回収等）、⑤社会との交流促進（研修旅行、さくら祭等）に取り組んでいます。こうした多様な取組を通して、利用者の方々の社会参加と自立の可能性をひろげています。



1日の流れ

—朝の健康観察—

9:00 朝の会

ラジオ体操、所長の話など

9:30 作業開始

〈10:30～10:45 休息〉

12:00 作業終了

〈昼食・休憩〉

13:00 作業開始

14:30 清掃開始

14:45 帰りの会

所長の話など

15:00 デマンドタクシー利用者退所

15:30 作業終了

企業からの請負作業



農園作業



研修旅行



調理実習



主な年間行事

4月 お花見会

6月 避難訓練

7月 調理実習

8月 調理実習

9月 避難訓練

10月 研修旅行

11月 さくら祭り

12月 クリスマス交流会

1月 新年外食食事会

2月 豆まき会

3月 ひな祭り会

※コミュニティーカフェ、創作活動、さくら茶屋を各々年3回実施



作業所では、生産活動や創作活動の一環としてクラフト工芸も行っています。出来上がった工芸品は「さくらブランド」として販売し、好評を得ています。



作業所には、2台の作業車両があります。作業部材の仕入れや納品、資源回収などで大活躍しています。

